

黒髪児童センター「ふゆまつりドッジボール交流会」に参加！

準優勝

すごいぞ！

号外

次は優勝だ！！

令和5年2月4日(土)
開催



「進撃の稲荷！」

今回、出場チームは、稲荷から1チーム、春日から1チーム、黒髪から3チームの計5チームの総当りで行われた。外野が狭かったり、ボールが普段使っているものと違ったり、線を踏んで相手のボールになったりと、なかなか思うようにいかない試合となったが、稲荷の子どもたちは、それぞれの個性を活かし、とある試合では、敵チームを全滅させることもあった。その結果、稲荷チームは、「準優勝」となった。チーム名は、「いなりすし」

という他のチームから食べられそうな名前だったが、稲荷が寿を司るといわんばかりの成績を残した。4月から、今の6年生がいなくなるが、今後も稲荷の子どもたちの活躍に目が離せない！

→ 準優勝の賞状を手に指をさす小6の男の子Tくん、トロフィーを持つ小5の女の子Kちゃん。他の子ども達も嬉しそうな表情

当時の様子をスライドショーにしています！

コチラから！！

試合結果

～全4試合～

- 春日 ○ 稲荷 (2勝)
- △ 稲荷 △ 黒髪D (1勝1敗)
- △ 黒髪S △ 稲荷 (1勝1敗)
- 黒髪F ○ 稲荷 (2勝)

優勝: 黒髪D
準優勝: 稲荷 敢闘賞: 春日

※勝敗は、前半戦、後半戦合わせての結果となります。

オバケはこわくない?の巻

「ドア しめんで!」
大丈夫!

「おへやがあたたか ならないよ～」
K先生

「オーオバ... ボクね、オバケ こわくないもん! 大丈夫だもん!」
K先生

「ドアをあけてたら オバケがはいてくるかもしれない? それでもいい?」
K先生

「キヤ〜ヘツ!!!!」
K先生

「ぞこまで おどろかなくても...」
K先生

「わっ!!」
K先生

「もあ〜!! ひっくりしたあ〜! おはげかとおもったあ〜!! やっぱ、こわいのかあ〜」
K先生

第2回「イナリンピック」開催しました!

回り将棋大会

6名の参加があり、早くゴールを目指したいという思いが会場内で溢れていた。決勝戦では、通常2名で行う回り将棋だが、3名で行うという特別ルールで行われた。優勝したのは、小学5年生の男子の子だった。

マンカラ大会

12名の参加者が日頃から遊んでいるマンカラで対戦。今回は4名で対戦できる「マンカラファミリー」を使用しての大会だった。優勝したのは、小学4年生の男子の子だった。

ビンゴ大会

最後の種目、ビンゴ大会では、参加者が31名とイナリンピックの参加最多人数となり、参加していた子どもたちは盛り上がり、ビンゴの音が響き出し、ビンゴになった子ども達は、歓喜の声を上げていた。

スポーツチャ王

今回は、イナリンピックの1つの種目として実施。内容は「フリースロー」であった。参加者は11名。高得点を狙うあまり得点が「0」の参加者が多く、得点を決め見事1月のスポーツチャ王に輝いたのは、小学3年生の男子の子だった。

INARINPIC 2023

付

1月28日(土) 開催

あれから1年3ヶ月

稲荷児童センター

T857-0851
佐世保市稲荷町2-5
佐世保市社会福祉協議会
佐世保市立稲荷児童センター
☎ 0956-34-1152
HPはコチラから→

古くから、佐世保市稲荷町近辺に住まれている方は、ご存じかもしれないが、今から43年前、昭和55(1980)年4月に稲荷児童センター(以降、センター)が佐世保市内で最初に開設された。

当時のセンターは、単独館として建設され、のちに南地区公民館(現・南地区コミュニティセンター)が併設。講堂、体育室、会議室等が新たに増設された。

写真は、当時のセンターの様子。現在は、2階に体育室があるため、駐車場は屋根付きのようになっていたが、この写真を見ると、何も無かったことがわかる。今後、もしかすると、建物も古くなり、センターが新しくなるかもしれないが、どうなるかは、誰にもわからない。

タイムスリップ